

関川中 屋内運動場が完成 竣工式でお披露目



構造・規模
鉄筋コンクリート造 2階建 1,753㎡
事業費
建築本体・電気設備・機械設備など
475,393千円（H24.1.30現在）
財源内訳
国庫支出金 164,709千円
地方債 270,800千円
一般財源 39,884千円

関川中学校の屋内運動場改築工事が完了に伴い、二月八日、完成したばかりの屋内運動場で学校関係者や施工業者などが参列し、竣工式が行われました。

式では、平田大六村長が「この屋内運動場は、幅を広くし、二階部分にランニングコースを設けました。生徒の皆さんのほか、広く村民の皆さんにも活用していただきたい」と式辞を述べました。

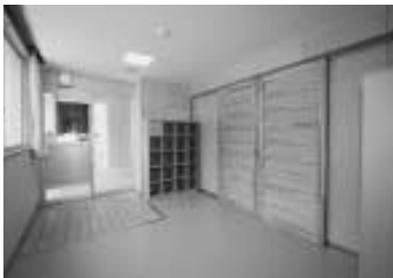
生徒の伊藤雅史さん（二年・南中）は「新しい体育館はとても広い。ランニングコースもできて良かったです。ここで思いっきり体を動かして遊びたい」と完成を喜んでいました。



ランニングスペース
2階部分に設けられたスペースで周回は138分です。



アリーナ
バスケットボールコート2面分の広さがあります。



開放用玄関
スロープが設置され、自動ドアになっています。



ミーティングルーム
屋内運動場に隣接され、エアコン完備です。

二月十五日、村議会本会議場で、関川小児童が一般質問を行う「ミニ議会」が開かれました。

これは、社会科学習の一環で、自分たちが生まれ育った村について考えてもらうことを目的に行われたもので、保護者や村議会議員も傍聴しました。旧川北小時代から数え、今年で四回目を迎えたミニ議会には六年生五十一人が議員として出席。議事進行には、高橋八男議長、答弁に平田大六村長や佐藤忠良副村長、野沢専治教育長などが出席しました。

51人の 子ども議員が登壇 ～ 関川小ミニ議会 ～



この日のために、年明けから新聞紙や過去二年分の議会だよりを集めて学習をしてきたということもあって、質問の内容は、農業や福祉、観光、人口の減少など多岐にわたりました。

冬期間における農作物の栽培や販売について質問・提案をした高橋なつみさん（上土沢）は「自宅も農家なので、冬の間も農業が出来れば、この村がもっと盛んになると思います。提案しました。農業分野でも観光分野でも有名になってくれたら嬉しい」と感想を話してくれました。

学校からのお知らせ

今月は関川中学校からの紹介

中学校では平成24年度から、すべての教科等で新しい学習指導要領による教育が始まります。

【学習指導要領とは...】

全国どこの学校で教育を受けても一定の教育水準を確保するために、各教科等の目標や内容などを文部科学省が定めているもので、教科書や学校での指導内容のもとになるものです。

<改訂のポイント>

- 学校で学ぶ内容が充実します
- 授業の時間数が増加します
- 子どもたちの「生きる力」を育みます
- 学校・家庭・地域の連携や協力を強化します

新学習指導要領完全実施にあわせ関川中学校では、『あたりまえのことがあたりまえにできる関川の子ども』をスローガンに、多様な学力（学ぶ力）を身につけさせるため、次のことに力を入れていきます。

- 「わかる授業」を通して基礎基本を身につかせます
- 様々な体験活動を通して自ら考え判断し表現する力を育みます
- 集団生活の中で人間関係力を養います
- 子どもたちが生涯にわたって運動に親しみ健康を保てるよう、健やかな心身を培います



◀「IVUSAとの交流会」
大学生から話を聞いて、自分の進路を考えました。

「福祉施設での交流活動」
福祉施設を訪問し、お年寄りと交流を深めました。



子どもの教育は学校だけでできるものではありません。関川中学校は、地域のみなさんの力をお借りしたり、子どもたちが学校から地域へ出て活動したりする機会を充実させて、子どもたちの「生きる力」を育んで参ります。



子どもたちを事故から守る 地域のボランティア

子どもたちの登下校時間になると、村内各地では毎日、横断歩道に立って子どもたちを見守るボランティアの姿が目立ちます。

ボランティアは無報酬の活動で、なかなか出来ることではありませんが、子どもたちがこうして安全安心な登下校が出来ているのも、地域のボランティアの皆さんの声かけや見守り、励ましのおかげです。

昨春から、宮前地内で子どもたちの見守りボランティアを行っている佐藤啓助さん（朴坂）は「少しでも事故防止の役に立てればいい。子どもたちに交通安全の意識をもってもらえたら嬉しい」と話していました。

村には、まだまだたくさんのボランティアの方がいます。地域を想い、善意で活動してくださる皆さんに感謝します。

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン 平成24年度公費助成について

村では、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの任意接種の公費助成を平成24年度においても継続します。

下記の注意事項をご確認ください。

「接種費用助成金交付申請書」の有効期限について

平成23年12月末までに発行された人は有効期限が平成24年3月31日（平成23年度）までとなっています。

24年度に接種を希望される場合は、接種前に必ず交付申請書の再発行を申し出てください。（有効期限を過ぎた交付申請書は、委託医療機関では使用できません。）

【問い合わせ先】

住民福祉課健康介護班 保健師 TEL 64 - 1472